



余市町の美しい農村景観を創出するぶどう畑。
ここで収穫されたぶどうがワインに！

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体

ワインを楽しむ会

【余市町】

余市産ぶどうを使用したワインで農家と消費者の交流

はじめは？

ワインを楽しむ会は、1993年から余市産ぶどうを使用したワインの普及・拡大を進めることを目的に、ワインぶどう栽培農家有志によってはじまり、今年で25回目を迎えました。

余市町では、醸造用ぶどうの生産は歴史があるものの、メーカーへの出荷が主のため知名度が低く、直接生産者と消費者が接する機会があまりありませんでした。

そんな中、消費者が余市産ぶどうを使用したワインを楽しむ会に参加することにより、地元のワインを直接手にとって味わい、その魅力を知り、農家と消費者が交流できる場となっています。

おもな活動

1993年から活動をはじめ、2018年2月で25回目を迎えました。2011年のワイン特区の認定も追い風となり、町内でのワイナリーの設立が相次ぎ、生産者やワインのラインナップも増え、毎年400名を超える参加者が訪れます。中には、毎年道外から訪れるリピーターもおおり、満足度の高いイベントとなっています。今ではチケットの入手自体が困難なイベントです。



ウェルカムドリンクサービス



消費者と農家の交流

ここが自慢

【ぶどう農家と消費者の交流】

ブランド化を目指している「余市産ぶどうを使用したワイン」を飲みながら、ぶどう栽培農家と消費者が交流を深めることができるため、年々イベントの参加者は増加しています。

地域の複数の団体が、ワインにとっても合う味付けの料理（鹿肉料理、余市産トマトを使ったトマト鍋等）を提供しており、ワインとのマリアージュが楽しめます。会場への通路にはワインの空き瓶を活用したキャンドルの設置を行い、美しい道の演出をしています。



余市産トマトのトマト鍋

ワインを通して地域住民と連携し、地域活性化に役立つ交流イベントです。

連絡先

代表者名：細山 正己さん／設立：1993年／会員：15名

住所：-

電話番号：-

F A X：-

E-mail：-

U R L：-

備考：0135-21-2123(後援 余市町役場農林水産課)